

# 先進地調査結果概要（茨城県における中高一貫教育の取組みについて）

## 1 日程等

(1) 実施日 令和4年12月19日（月）

訪問先 茨城県教育委員会、勝田中等教育学校、水戸第一高等学校・附属中学校

## 2 茨城県教育委員会

(1) 中高一貫教育校（中学校と高校の6年間で一貫した教育を展開する学校）設置の理由

- ・豊かな人間性と起業家精神を兼ね備えた地域のリーダーや、世界で活躍する人材を育成するため。
- ・背景には、東京に近い県南や県西地区は生徒の県外流出が多く、中高一貫化で魅力を向上させる必要があった。

(2) 設置決定までの経緯

- ・第1次後期再編で平成20年度に並木中等教育学校、第2次再編で平成24年度に日立第一高等学校・附属中学校、平成25年度に古河中等教育学校が開校した。
- ・平成30年の茨城県高校審議会において、先行校の進路実績や、学生へのアンケート結果等から、未設置地域を中心に設置を検討することが望ましいと答申された。
- ・平成31年2月に策定された県立高等学校改革プランにおいて、県内各地域に中高一貫教育校を新たに10校設置する計画が盛り込まれた。

### 3 中高一貫教育の実施形態

#### (1) 中等教育学校

- ・一つの学校として、一体的に中高一貫教育を行う。
- ・前期課程は中学校の基準、後期課程は高等学校の基準を適用。

並木中等教育学校(H20開校)	古河中等教育学校(H25開校)	勝田中等教育学校(R3開校)
-----------------	-----------------	----------------

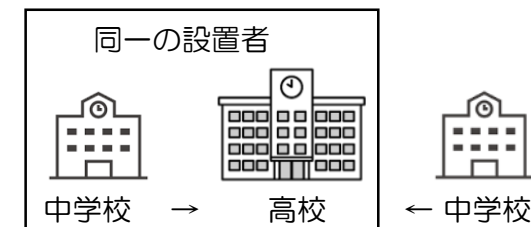


前期課程 → 後期課程

#### (2) 併設型

- ・併設型中学校から併設型高等学校への進学に際しては入学者選抜を行わずに、同一の設置者による中学校と高等学校を接続。
- ・他の中学校から併設型高等学校への入学は入学者選抜が行われる。

日立第一高等学校附属中学校(H24開校)	太田第一高等学校附属中学校(R2開校)
鉾田第一高等学校附属中学校(R2開校)	鹿島高等学校附属中学校(R2開校)
龍ヶ崎第一高等学校附属中学校(R2開校)	下館第一高等学校附属中学校(R2開校)
水戸第一高等学校附属中学校(R3開校)	土浦第一高等学校附属中学校(R3開校)
下妻第一高等学校附属中学校(R4開校)	水海道第一高等学校附属中学校(R4開校)



#### (3) 連携型

- ・市町村立中学校と、県立高等学校など、異なる設置者間でも実施可能な形態で、中学校と高等学校が教育課程の編成や教員・生徒間交流等の連携を深めるもの。

小瀬高等学校(H15連携開始)
-----------------

